

# 保育闘争委員会ニュース 公的保育を守り拡充させよう

2011年  
3月2日(水)  
第29号

発行 = 東京自治労連保育闘争委員会 Tel.03-5940-7951 Fax.03-5940-7957 honbu@tokyo-jichiroren.org

## 各地域で一斉宣伝署名活動

全国一斉宣伝が提起された2月26日、把握しているだけで、世田谷、足立、江東、目黒、板橋、品川、練馬で宣伝署名行動が展開されました。今号では、世田谷、足立、江東を紹介し、あとは次号で続報します。

## 世田谷 5ヶ所で約1200の署名

一斉宣伝行動の提起を受け 世田谷でも27日(日)に区内5箇所の駅周辺で署名宣伝行動を行いました。暖かく署名日和の中、庁内分会や私立、保育室の方も含め総勢117名の参加者で元気よく行動しました。私たちの訴えに「うちの子どももはいれなかったの」と話していくお母さんや 署名用紙を持ち帰ってくれた人「頑張ってください」と激励されるなど反響も大きかったです。保育のことをよく知っていて署名してくれるお年寄りをたくさんいました。詳しく聞きたいという方にお話すると「雇用する企業がもっと子育て支援をしなければ仕事が続けられなくなり、人材を失うこととなりますよね 小泉さんのころからうんと悪くなってるわね」など話し署名をしてくれるなど今までより対話が増えたと感じました。1時間の行動で1192筆が集まり 第2次署名行動はさい先良いスタートをきることができました。来月は民営化問題とも合わせて宣伝行動を行う予定です

## 足立 大道芸と学習会好評

### 北千住でサザエさんパフォーマンスの宣伝

2月23日、保育園分会主催で「学習と文化の夕べ」の中で「子ども・子育て新システムで保育園職場はどうなる？」と題して学習会が開催されました。疲れた身体を少し休めてもらうために文化的な催し物として大道芸人によるパフォーマンスで心を癒しその後、東京自治労連専門委員の今井文夫氏による講演がありました。わかりやすい話で「新システム」という言葉を頻りに耳にはしているがその内容を知り改めて大変な中身だという事を痛感したという声が多くありました。33名の参加者数ではありましたが、これまで組合の学習会になかなか参加できずにいた若い人の参加もあり元気づけられました。多くの組合員に知らせていくために、さらに学習会をやっていこうと執行委員会で確認されました。

参加者からの感想を紹介します。

- とてもわかりやすい資料で、現状がこれ一つで理解できるのではと思いました。職場でも話題にして保育士も保護者もみんな反対！の聲が上がるようにしたいです。
- 具体的な内容が聞けて良かったです。難しい問題でしたが「すごい内容」と驚いています。日本の子どもたちはどうなるの？日本はどこへ向かうの？という怒りが走ってきました。「新システム」に着いて今まで知識がほとんどなかったので（申し訳ありません）。
- 学習する事ができ良い機会となりました。“子どもの幸せ”のためにより良い保育を考えていきたいと思います。

2月27日北千住宣伝署名活動

2月27日、春のような陽気になった日曜日、足立春闘共闘会議の呼びかけで区内の諸団体が協力し、国民の切実な要求実現・2011春闘勝利をめざし、宣伝パフォーマンスで行動が行われました。保育園分会は、サザエさんファミリーのお面にいつものピンクのウィンドウブレーカーでパフォーマンス・・・マスオさんがリストラされサザエさんが仕事に出ることに・・・タラちゃんを預ける保育園探しに奔走するサザエさんの姿を替え歌にして「新システム」導入反対をアピールしました。その私達の姿を外国人や高校生が携帯写メールでとっていたりもしました。この日の行動で110筆の署名がとれました。

## 江東 1Hで290筆、一人で57筆も

江東区職労は、2月26日(日)の全国一斉署名宣伝行動を、豊洲のビバホーム前で行ないました。行動の参加者は31名、マイクの前には横断幕を広げ、チラシを配る人は各園が書いたプラカードを片手に、元気よく買い物客に呼びかけました。高層マンションが立ち並び待機児童の多い豊洲は、保育園への関心が高く多くの方が足を止め署名に応じてくれました。親子連ればかりでなく、祖父母の世代、また、自ら近寄り署名してくれた営業マンらしきコート姿の男性2人もいて、訴えへの反応が良いことに勇気づけられました。一人で57筆集めた人もいて、一時間で290筆が集まりました。



【傘下の組織や保育関係者に配信・配布してください。配信希望者は氏名と所属、「保育闘争委ニュース希望」と明記し、パソコンよりメールでお申し込みを。内容を圧縮した「携帯メールニュース」は携帯からメールでお申し込みを】